

14. 低酸素性血症の遷延性意識障害患者における高気圧酸素治療

千葉博史*¹⁾ 千葉咲子*¹⁾ 千葉 聡*¹⁾
 千葉 誠*¹⁾ 佐々木淳*²⁾

〔*¹⁾関東病院
 *²⁾社会保険横浜中央病院〕

私達は蘇生後十数日から二ヵ月後の患者を紹介され治療を行っている。蘇生転院後、高気圧酸素療法を併用し経過を追及しているが、大半は原疾患ないし心肺腎機能低下により、不幸な転帰を取るしかない。症例の多くは高齢者で治療に反応しない事が多いか、若年者でも発症の状態、医療機関に到着するまで時間がかかる等の条件で、回復しない事が多い。私達はCPA蘇生術を行い心拍再開したが、昏睡状態が続き当院に送られてきた患者の数症例を提示し考察を行いたい。

15. 溺水によるCPAに蘇生直後からHBOを施行した2小児例

米井昭智
 (倉敷中央病院麻酔科)

溺水でCPAに陥った小児2例に蘇生後直後からHBOを施行する経験を得たので報告する。

【症例1】1歳2ヵ月女児。97年4月8日11時頃兄と遊んでいた。11:30頃、母親が用水路に沈んでいるのを発見。心マッサージを試みながら救急車を呼び、11:49救急隊による蘇生開始、11:59CPAで来院し、12:02心拍再開。12:15瞳孔散大、鼓膜温33.6、HR119、BP90、あえぎ呼吸(+)。BGA (FiO₂1.0) PH:6.76、PCO₂:41、PO₂:402、BE:-26。12:45ICU入室。Midazolam、Hydantoin、Dopamineを投与し、前額温度を34-35度に表面冷却した。シバリングにはVecuronium、Chlorpromazineで対処した。14:00よりHBOを開始。HBO中に自然開眼と体動を認めた。2日目に刺激で開眼、3日目に追視、4日目に泣くようになり、6日目に抜管した。HBOは5回施行。病棟でリハビリを開始し、30日目に退院した。現在は神経学的に問題を認めない。

【症例2】2歳5ヵ月男児。97年5月16日、16:09弟が川に落ちたと姉が泣きながら帰宅。16:20救急隊到着。16:32CPAで来院し、16:40心拍再開。16:52体温32.6、BP62/25、HR117。蘇生後直ちにHBO施行。18:10ICU入室時に自発呼吸出現。BGA (FiO₂1.0) PH7.22、PCO₂:34、PO₂:117、BE:-14。症例1と同様の治療を行った。23:00EEG平坦。2日目に四肢ケイレン(+)。3日目に除脳硬直姿勢(+)。5日目CTで両側基底核にLow densityを認めた。HBOは23回施行。現在重症脳障害を残したまま病棟で治療中。

【考察】HBO後に中枢神経症状は、症例1の方が症例2に比べはるかに改善した。予後の差は来院前の心停止時間などの差に由来すると思われた。